

週間メッセージの流れ (2013.7.14-2013.7.20)

RUTC時代の伝道者の生活体験-契約体験(福音)+ヨルダン体験(力)+エリコ体験(使命)

(1) 聖日1部 (7月14日) → 神の絶対主権 (使9:1-15)

▲世の中がもたらす不信仰にだまされないうで、救われた神様の子どもとして、神様の絶対主権の前に清潔な良心を持って信仰で勝利するようにさせてくださっていることを感謝します。私の人生全体を置いて成し遂げて行かれる神様の絶対主権を見ることができ、その恵みと力の中で生きることができるようになります。信仰で苦難を通して神様の絶対主権を完成させる働きを見て、体験することができるようになります。伝道を通して成し遂げられる神様の絶対主権を体験しながら、私の祈りを見つけて、この祝福を回復するようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(2) 聖日2部 (7月14日) → 女弟子の宣教企業 (使9:36-43)

▲いのち運動、伝道運動の奥義を知って、永遠な答えであるレムナントに仕える祝福された弟子の生活を送るようにならせたことを感謝します。永遠な祝福になる福音運動を通して、最高の答えを味わう証人として用いられますように。福音運動の祝福を知って、伝道者の頭の中に一番最初に浮び上がる弟子になって、最高の宣教の答えを味わうようにさせてください。そして、私たちのレムナントを、この時代を生かす最高の宣教企業として育てる祝福を味わえますように。いまは正確な福音を私たちの次世代に刻印するようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(3) 伝道企画チーム (7月14日) → 地域 (区域) 教材28課:教会中心の共同体(エペソ1:20-23)

▲牧師は説教が上手であるゆえにすることが重要なだけでなく、神様のみことばを持って一週間の間、恵みを受けなければなりません。そして、そのみことばを持って神様の民にお手伝いをするのだ。そして、信徒は聖日深い祈りの中でみことばを聞くことができなければなりません。そうすれば、一週間の間に答えを見るようになる。そして、レムナントは教会に行き、こんな話、あんな話を聞きながら、試みにあうのではなく、重要な祈りの課題としなければなりません。

- ①イエス・キリストは教会共同体の頭で、万物の一番上だ(エペソ1:22、23、コロサイ1:8)
- ②教会はキリストのからだであるが、全部一つを成し遂げるのだ。(エペソ1:23、1コリント12:12)
- ③それとともに、かたちと役割を違うが、全部連合をして完成を成し遂げる大切な器官だ。(1コリント12:27)

(4) 牧会大学院 (7月16日) →

▲1講: (教役者) はじまり-救い(使徒1:1-8)

- ①教役者は神様がくださったことを(使徒1:1キリスト-内的召命、3神の国-外的召命、8聖霊の満たし-使命)をもって正しく始めなさい。
- ②教役者は神様が回復されようとするだけで7つの災いと暗やみの文化に福音の光を照らして救い出しなさい-創世記3:15、出3:18、イザヤ7:14、マタイ16:16)分かれば良い。
- ③教役者は神様の方法を(キリスト-すべての問題解決、イエスはキリスト-伝道、イエス・キリストが私の主-告白)をもって始めるのだ。

▲2講: (教役者) 穴が空いた教会-聖霊の満たしで新しい刻印を始めなさい。(使徒1:14)

- ①使徒1:14、いのちをかけた者たち(いのちを持った者、いのちを生かす者)、未来を分かる者、契約を持った者の集いだった。
- ②結論と結果を知っていた-使徒1:8、ローマ16:25-27。
- ③まことの力、まことの未来、まことの時刻表を知っている人たちだった(使徒2:1、使徒2:5、使徒2:18、使徒2:41、使徒2:46-47)

▲3講: (重職者) 世の中に勝つ準備(使徒1:14)

- ①序論-世の中の基準を持っては世の中に勝てない。初代教会の重職者が見たカルバリ山(十字架の事実)、オリブ山(神の国)、マルコの屋上(聖霊の働き)を見なさい。
- ②そうすれば、講壇を通して重要なことが見え始める(使徒1:1、3、8、ローマ)
- ③いよいよあらゆる分野が、重職者を通して生き返って復興し始める(使徒2:9-11、使徒2:41、使徒2:46-47)
- ④神様のみことばが見え始めた(使徒2:14-21、ヨエル2:28)
- ⑤このときから教会の中の信仰生活が成り立ち始めた(使徒2:42-47)

▲4講: (重職者) 世の中を生かす準備(使徒2:17)

- ①序論-私たちの重職者に世の中を生かしに行かなければならない切迫した使命がある(ただ-内容、ひたすら-姿、唯

一性-答え)。

- ②唯一性の答えを持って行くのだ(使徒1:1、使徒9:36-43、使徒10:1-6、使徒16:15、使徒18:1-4、ピレモン1:1-25、ローマ16:23-宣教企業)
- ③唯一性の伝道が起る(使徒8:4-8、使徒8:26-40、使徒9:1-43)
- ④唯一性の宣教を準備しておかれた(コロサイ4:1-18、1コリント16:14-24、ローマ16:1-27)
- ⑤結論-このようになれば、その分野のサミットに行くようになる。

▲5講: (レムナント) 崩れた者

- ①序論-信仰生活の中で最もやさしいのは弟子を探すことだ。RUTCができれば必ずしようとする3つがある。
- ②霊性訓練→ Time(使徒1:3-本部、使徒1:14-チーム、使徒2:14-21-教会、使徒2:46-47-現場)+集中-刻印(みことば-正確に、伝道-理解/配慮/ともに/信仰告白、祈り-幸せ/力/答え)+私を集中させるべきだ。
- ③専門性訓練→ 13年を捜し出せ。17年を知らせなさい。サミットに行くようにしてあげなさい。
- ④ビジョン訓練-レムナント7人、イエス・キリストが見せられたビジョン訓練
- ⑤結論-3つの市民権を持つようにしてあげなさい(韓国人、世界-ローマ市民権、天国市民権)

▲6講: (レムナント) 崩れた世の中

- ①分野別専門組織をあらかじめ準備-レムナント、成人式(使命式-派遣式)、重職者準備
- ②レムナントを持って伝道組織を組みなさい-3つの現場(学校、家庭、教会)、3つの組織(ニューエイジ、フリーメイソン、ユダヤ人)、3つの企業(文化、事業、宣教企業)準備
- ③一生を置いて宣教組織を今から始めなさい-一つの国研究、人(交流)、システム
- ④結論-牧会者のプレーンになりなさい!

(5) 専門講師訓練 (7月14日) →

▲1講: 解決(ピリピ3:20)

- ①はじまりを正しくして、味わうようにさせてやりなさい- Time(使徒1:1味わうこと、使徒1:3待つこと、使徒1:8挑戦)。7つの答え予備(使徒1:1、使徒1:3、使徒1:8、使徒1:14、使徒2:1-11、使徒2:41、使徒3:1-6)。私たちの基準はピリピ3:1-21だ。
 - ②力を常に味わうようにさせてやりなさい-霊性訓練、専門性訓練、ビジョン訓練
 - ③時代の理由を見るようにしなさい-苦難、エジプト、教会(レムナント7人、初代教会、ヘブル11章)
- #### ▲2講: 絶対計画(使徒1:8)
- ①伝道者の準備-専門組織、伝道組織、宣教組織
 - ②伝道者の順序-イエス様の働き(大衆と弟子)、隠された弟子、永遠に隠した祝福(ローマ16:25-27)
 - ③伝道者の位置-霊的体験、答え体験(サミット)、未来体験

(6) 産業宣教 (7月20日) → 伝道者の生活体験 (28): 海洋、水産専門家 (詩24:1-2)

- ①海洋、水産は-宣教のはじまり(箱舟、出2:1-10、ソロモンの海外交流)
- ②海洋、水産は-宣教の手段(本論、ローマ15:23)
- ③伝道者が持たなければならぬ3つ-唯一性、ただ、サミット。そして方向は隠れた弟子

(7) 伝道学 (7月20日) → 伝道の成功と失敗

- ①伝道学-伝道の成功と失敗
- ②重職大学院-答えの開始
- ③地域伝道専門キャンプ-保証された祝福

(8) 核心訓練 (7月20日) → 伝道者の生活体験 (28): レムナントデイ (学院福音化-ヤコブの手紙)+核心訓練 (神様の計画の開始、使徒1:1-8)

▲レムナントが必ずしなくてはならない3つ-祈り、聖書読み取り、答え→ この中で学業をしなさい。

- ①1課: 試験がくるとき答えを得なさい(ヤコブ1:1-4)
- ②2課: 神様の計画を知って行う生きた信仰を持ちなさい(ヤコブ2:17)
- ③3課: 言葉が重要だ。人生を左右する(ヤコブ3:2-4)
- ④4課: 信仰の働きは力の働きだ(ヤコブ5:16-18)

(9) 地域 (区域) 教材 (7月20日) → 礼拝中心の共同体 (ヨハネ4:21-24)